

3 文化庁関西分室の継続設置及び更なる機能拡充

(文化庁)

2020年の東京オリンピック・パラリンピック、2019年のラグビーワールドカップの開催が決定し、更には、先日、2021年のワールド・マスターズ・ゲームについても、関西での開催が決定しました。これを機に、日本に対する世界中の関心が高まることは確実であり、日本文化を世界に発信する絶好の機会が到来しております。

こうした中、国におかれましては、2020年を目標年次とする「文化芸術立国中期プラン」の策定に取り組み、世界に誇る日本各地の文化力を維持、継承、発展させ、世界への発信力を強化していくことを目指されています。

東京オリンピック・パラリンピックの効果を、東京にとどまらずに、全国の隅々まで行き渡らせるためには、多くの歴史的・文化的資源が集積する関西、とりわけ、日本の精神文化の拠点であり、伝統、文化、ものづくり、自然、学術、宗教、おもてなしを体現する我が国を代表する都市である京都が果たす役割、責任は極めて大きいと考えます。

現在、京都にある文化庁関西元気文化圏推進・連携支援室（関西分室）は、今年度末が設置期限ですが、京都から日本の文化力を強力に発信し、我が国全体の文化芸術の振興を図るためには、来年度以降の継続設置はもとより、更なる機能拡充が不可欠です。

つきましては、文化芸術立国の実現を図るために、次のとおり求めます。

提案・要望事項

- 1 京都市への文化庁の移転を見据えた関西分室の平成26年度以降の継続設置及び更なる機能拡充
- 2 国内外の文化芸術関係の人材・情報が集積し、アーティスト・イン・レジデンス事業をはじめとする各種事業の拠点である京都芸術センターと関西分室との機能の一体化
- 3 京都から関西、全国へ文化芸術の発信を行うため、オール京都体制で実施する「京都国際現代芸術祭」（平成27年3～5月）などへの支援

京都芸術センターの活動

明治2年に建設された元明倫小学校を活用し、平成12年4月開設
平成20年7月に国の登録有形文化財に登録



主な機能と活動状況

○制作活動の支援・情報の発信・芸術家と市民との交流の場

- ・自主事業・共催事業として、年間約250件の公演、展覧会等を実施
- ・芸術家による制作活動を支援するための、制作室（12室）の無償提供 など

○国際交流の取組

- ・アジア唯一のドイツのレジデンスであるゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川などと連携し、センター開設当初からアーティスト・イン・レジデンスを実施（実績：18箇国、53名の芸術家を受入れ、創作活動等を実施）
- ・平成24年6月、文化庁主催のアーティスト・イン・レジデンス関連団体と意見交換会を開催

京都への文化庁の機能移転を見据えた取組

「関西元気文化圏」推進・連携支援室

設置：平成19年1月
場所：京都府庁旧本館
（平成24年4月～平成26年3月）

文化庁分室機能の更なる拡充のための 京都芸術センターとの機能の一体化

海外発信や人材育成等について、文化庁分室と京都市（京都芸術センター）、京都府との協力により、京都及び関西の強みである日本を代表する歴史・文化資産を活かした事業展開を図る。

◇ 古典文化の振興拠点

日本の伝統文化に親しみ、日本の心を伝える古典の振興を図り、古典に親しむ機運の醸成と古典関連教育推進のための拠点とする。

◇ 日本版アーツカウンシルの関西拠点

大学のまち・京都ならではの人的資源を活かし、西日本を管轄するアーツカウンシルの拠点として、文化芸術創造活動の支援を行う。

◇ 東京オリンピック等の開催決定を契機とした文化芸術プログラムの実施

平成32年の東京オリンピックの開催決定を契機に、日本の伝統文化を再認識した、おもてなしの心を深化させるプログラムを実施する。

◇ 京都国際現代芸術祭の開催

平成27年3～5月に、現代美術を中心とする国際的な芸術祭を開催する。

◇ 東アジア文化圏の構築

東アジアの人的・文化的交流の拠点とするため、国際日本文化研究センターなど、京都の大学や研究機関を活かした、「東アジア共生会議」を開催する（平成25年12月開催）。

◇ アーティスト・イン・レジデンスの総合情報・施設間連携の拠点

アーティスト・イン・レジデンスに先進的に取り組んでいる京都を拠点として、関連施設の総合情報化及び連携を強化するとともに、国内外への発信を図る。

◇ 文化発信・国際文化交流の推進

京都が有するメディア関連の豊かな資源を活用した「文化庁メディア芸術祭」の京都開催の定例化や「京都国際舞台芸術祭」の実施など、国際文化交流の統括拠点の一つとする。

文化庁関西分室の機能の更なる拡充のためには、関西各地をはじめ国内外の文化芸術関係の人材・情報が集積している京都芸術センターとの機能の一体化が必要！